## 令和2年9月定例会一般質問発言通告表

発言 1 議席 9 月 順序 1 番号 9	ta 植松健一 議員	1/1
発言項目	要	答弁者
1 富士宮市の産科の要状について	見 現在当市においては分娩取扱施設が市立病院と民間の医院の2か所だけとなっている。しかしその民間医院が来年3月で分娩の取扱いを終了することを決定した。当市に分娩取扱施設が1か所となってしまうことに市民から不安の声が上がっている。また出生数や人口の減少に拍車をかけることにもつながるのではと危惧される。	副 市 長関係部長
	(1) 当市における近年の分娩件数の推移、分娩取扱施設の 推移について。 (2) 来年3月以降分娩取扱施設が市内では市立病院1か所 となることについて医師会の見解は。	
2 熱中症対策について	(3) 分娩施設が1か所になることによってどのような影響 が考えられるか。また、その影響についてどのように考 えているか。	
	(4) 今後市立病院での分娩について、受入れ体制を補強する計画はあるか。	
	(5) 無痛分娩などの分娩方法導入についての検討はあるか。	
	(6) これから妊娠出産を考える夫婦、女性、妊婦に不安を 抱かせないためには何が必要と考えるか。	
	近年夏に猛暑が続き、気象的にも毎年記録が塗りかえられている。昼間の猛暑だけでなく熱帯夜もあり、夜間の熱中症のリスクも非常に高くなってきている。また新型コロナウイルスの感染予防のため外出も減り、今後在宅環境での熱中症対策が必要であると考える。	副 市 長関係部長
	(1) 近年の熱中症患者の発生状況について。	
	(2) 近年の熱中症での救急の出動回数について。	
	(3) 現在市民に対して行っている熱中症対策についての効果は。また、小・中学校に設置したエアコンの効果は。	
	(4) 各家庭におけるエアコンの設置状況について。	
	(5) 来年の夏に向け、今後生活困窮者や母子家庭、高齢者 世帯にエアコンの設置・買換え、電気代についての補助 を考えてはどうか。	